

資料5 市民・事業者の主な行動メニュー

地球温暖化防止のためには、日常生活や事業活動において市民や事業者が主体的に行動をとることによって、温室効果ガスを削減することが重要です。

ここでは、市民や事業者の皆さんが日常生活や事業活動において取り組むことができる環境負荷の少ない行動に関するメニューを示します。また、行動する際の参考として、具体的な削減効果や、関連する市の取組（支援・促進施策など）などを示します。

第3章で示した温室効果ガスの削減目標を達成し、さらに排出量を減らすためには、皆さんの積極的な行動が欠かせません。この行動メニューを参考に、皆さんも地球温暖化防止のための取組を進めてください。

【市民・事業者の主な行動メニュー】

(1) 環境負荷の少ない生活スタイルを選択します

- ・身近でできる省エネや節電に取り組みます
- ・エアコンは適温設定に努めます
- ・早寝・早起きの朝型生活を実践します
- ・環境家計簿や省エネナビなどを使って二酸化炭素を見える化します
- ・近距離の移動は徒歩や自転車を利用します
- ・公共交通（鉄道やバス）を利用します
- ・エコドライブを実践します
- ・マイバッグ・マイボトルを持ち歩きます
- ・環境マネジメントシステムに取り組みます

(2) 省エネ製品を選択します

- ・環境負荷の少ない自動車に買い換えます
- ・家庭用燃料電池や高効率給湯器等を導入します
- ・電球型蛍光灯やLED照明に買い換えます

(3) 自然を利用したエネルギーを選択します

- ・太陽光発電システムを設置します
- ・太陽熱温水器を設置します

(4) 住宅・建物のエコ化を進めます

- ・環境負荷の少ない住宅、省エネ型の住宅にします
- ・スマートメーターやHEMSを導入します
- ・緑のカーテンに取り組みます

(5) 二酸化炭素削減に繋がる取組を支援します

- ・地産地消の商品を選びます
- ・カーボン・フットプリントやフード・マイレージの小さい食品を選択します
- ・カーボンオフセット商品を購入します

(6) 地域で取り組む地球温暖化防止活動に参加します

- ・カーシェアリングを利用します
- ・地域のイベントに積極的に参加します

**注) 以下【削減効果】に示したエネルギー削減量、二酸化炭素削減量及び節約金額は、1年間の削減量になります。
ただし、節約金額については平成24年12月現在の情報です。**

(1) 環境負荷の少ない生活スタイルを選択します

● 身近でできる省エネや節電に取り組めます

使用していない部屋や廊下の照明を消灯したり、テレビやパソコン等の電化製品の電源を切る・コンセントを抜くなど、家庭において実践できる省エネ・節電活動に取り組めます。また、蛇口をこまめに閉めるなど節水に努めます。

【削減効果】冷蔵庫を効率的に利用した場合

取組	エネルギー削減量 (電気)	二酸化炭素削減量	節約額
ものを詰め込み過ぎない (詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較)	43.84 kWh	15.3 kg	約 960 円
無駄な開閉はしない (基準*の2倍の回数開閉を行った場合と比較)	10.40 kWh	3.6 kg	約 230 円

*：扉の開閉回数は冷蔵庫が1日25回、冷凍庫が1日8回
資料：家庭の省エネ大事典2012年版（省エネルギーセンター）

● エアコンは適温設定に努めます

夏はノーネクタイやノー上着などの軽装によるクールビズ、冬はカーディガンやひざ掛けを使用するなどのウォームビズに取り組む、エアコンは適温設定に努めます。夏は28、冬は20設定が目安です。

【削減効果】エアコンを適温設定にした場合

取組	エネルギー削減量 (電気)	二酸化炭素削減量	節約額
冷房設定温度を27から28へ変更 (外気温度31、2.2kWのエアコン2台を9時間/日使用*)	60.48 kWh	21.2 kg	約 1,340 円
暖房設定温度を21から20へ変更 (外気温度6、2.2kWのエアコン2台9時間/日使用*)	106.16 kWh	37.2 kg	約 2,340 円

*：リビング1台×9時間/日、子供部屋1台×4.5時間/日×2部屋を想定
資料：家庭の省エネ大事典2012年版（省エネルギーセンター）

● 早寝・早起きの朝型生活を実践します

早寝・早起きを心がけ、朝型生活へライフスタイルを改善することで、夜間の照明使用時間を短くしたり、エアコンの使用時間の短縮を図り、二酸化炭素排出量を削減します。

【削減効果】照明の利用時間を1日1時間短くした場合

取組	エネルギー削減量 (電気)	二酸化炭素 削減量	節約額
54Wの白熱電球(10個*)の点灯時間を短縮	197.1 kWh	69 kg	約 4,300 円
12Wの蛍光灯(10個*)の点灯時間を短縮	43.8 kWh	15 kg	約 1,000 円

* : リビング6個、子供部屋2個×2部屋を想定
資料：家庭の省エネ大事典 2012年版 (省エネルギーセンター)

【削減効果】エアコンの利用時間を1日1時間短くした場合

取組	エネルギー削減量 (電気)	二酸化炭素 削減量	節約額
冷房(3台*)の使用時間を短縮	56.36 kWh	19.8 kg	約 1,230 円
暖房(3台*)の使用時間を短縮	122.19 kWh	42.9 kg	約 2,700 円

* : リビング1台、子供部屋1台×2部屋を想定
資料：家庭の省エネ大事典 2012年版 (省エネルギーセンター)

● 環境家計簿や省エネナビなどを使って二酸化炭素排出量を見える化します

環境家計簿の作成や省エネナビの設置により、家庭や事業所のエネルギーの使用状況や二酸化炭素排出状況を「見える化」することで、現状を把握するとともに、省エネ活動に取り組みます。

【支援・促進施策】省エネナビの貸し出し

本市では、省エネナビモニターを募集しています。省エネナビモニターには家庭に省エネナビを設置してもらい、省エネ行動の記録(省エネナビのデータ)の提出をお願いしています。

集めたデータは市において集約し啓発資料作成の参考にするとともに、専門家がアドバイスを返信しさらに効果的な省エネ行動を促します。

- 省エネナビとは -

分電盤(ブレーカー)に取り付けた測定器で測定した電気使用量や二酸化炭素の排出量、電気代などを表示器で表示するシステム。あらかじめ設定した目標に近づいたり超えてしまった時のお知らせ機能などもあり、家庭での省エネ行動に役立つアイテム。

- 環境家計簿とは -

電気、水道、ガソリンなどの使用量を記録し、温室効果ガスの排出量に換算するもの。日常生活における環境への負荷を計るツールである。



省エネナビ

● 近距離の移動は徒歩や自転車を利用します

買い物や町内会への参加など近距離を移動する場合は、自動車には乗らずに徒歩や自転車を利用します。地球温暖化防止や省資源、ガソリン代を節約出来るほか、体力づくりやリフレッシュ効果も期待できます。

● 公共交通（鉄道やバス）を利用します

通勤・通学や旅行などで外出する際は、鉄道やバスなどの公共交通機関を利用します。

【削減効果】マイカー通勤を公共交通機関利用に変えた場合

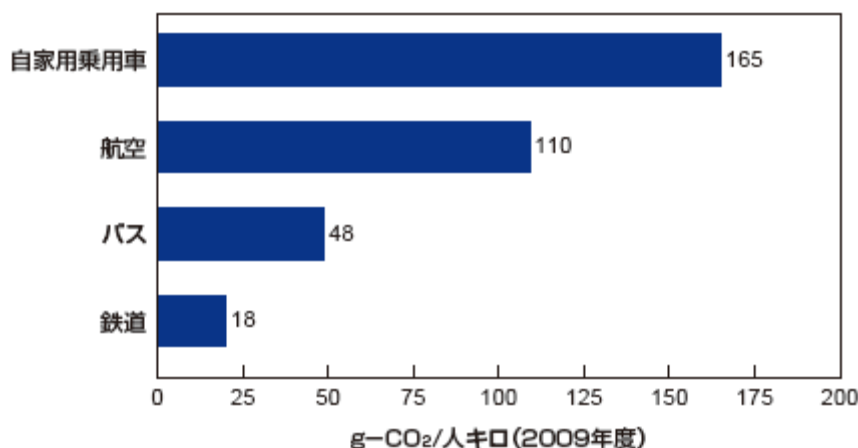
取組	エネルギー削減量 (ガソリン)	二酸化炭素 削減量	節約額
バスを利用	-	585 kg	-
鉄道を利用	-	735 kg	-
自転車を利用	348 L	825 kg	約 52,000 円

注：片道 10km・年間 250 往復、ガソリン代 150 円/Lとして計算

資料：運輸・交通と環境 2011 年度版（交通エコロジー・モビリティ財団）

【参考】乗り物種別二酸化炭素排出量の比較

1 人を 1 km 運ぶ際の二酸化炭素排出量を見ると、バスは自家用車の約 1 / 3、鉄道は約 1 / 10 であり、温室効果ガスの抑制のためには公共交通機関の利用が有効といえます。



出典：運輸・交通と環境 2011 年度版（交通エコロジー・モビリティ財団）

【支援・促進施策】さいたま市のコミュニティバス

本市では平成 15 年から、区役所をはじめとする行政施設や、最寄駅、医療機関、商店街、金融機関など市民生活に密着した施設へのアクセス手段として、交通空白地区や不便地区においてコミュニティバスを導入しています。

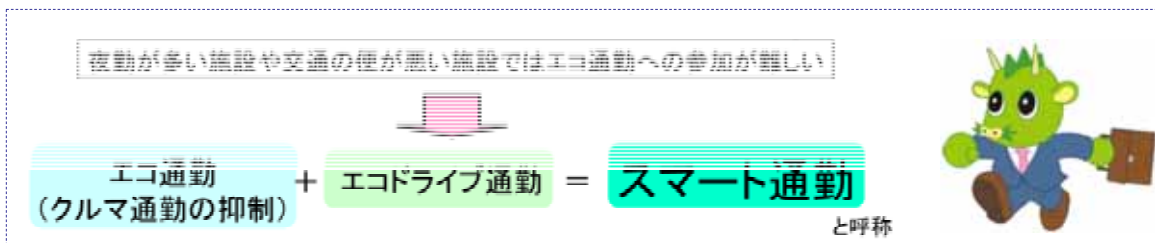
環境に配慮して、環境負荷の小さいCNG(圧縮天然ガス)を燃料として使用しているほか、体の不自由な方にも利用しやすい車両で運行しているといった特徴があります。



コミュニティバス
(天然ガス自動車)

【率直的な取組】さいたま市スマート通勤取組方針

本市では、職員が率先して環境に配慮した通勤方法を選択するように、平成 23 年 4 月 1 日に「さいたま市スマート通勤取組方針」を策定しました。これに基づいて、クルマ通勤の職員は「天気の良い日は自転車で」、「時間に余裕のある日は公共交通機関を利用」など可能な範囲でエコ通勤を促し、やむなくクルマ通勤する場合はエコドライブを徹底するなど、職員全員が環境に配慮した通勤に参加しています。



本市の本庁舎や区役所をはじめとした市有施設は、平成 23 年にエコ通勤優良事業所の認証登録を受けました。

- エコ通勤優良事業所認証制度とは -

エコ通勤に関する意識が高く、エコ通勤に関する取組を自主的かつ積極的に推進している事業所、自治体を優良事業所として認証し、登録する制度。公共交通利用推進等マネジメント協議会により認証・登録される(事務局は国土交通省及び公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)。



エコ通勤優良事業所認証 登録証

● エコドライブを実践します

エコドライブは、自動車の燃費の改善によって二酸化炭素排出量を抑制するだけでなく、燃料費の節約にもつながります。少し緩やかに発進するふんわりアクセルや、早めのアクセルオフ、タイヤの空気圧のこまめなチェックなど、環境に配慮したエコドライブを習得し、自動車に乗る際に実践します。

【削減効果】エコドライブによる燃費改善効果

取組	エネルギー削減量 (ガソリン)	二酸化炭素 削減量	節約額
ふんわりアクセルの実践 (発進時、5秒間の省エネ意識、5秒間で20kmに加速)	83.57 L	194.0 kg	約 11,370 円
早めのアクセルオフ	18.09 L	42.0 kg	約 2,460 円

資料：家庭の省エネ大事典 2012 年版 (省エネルギーセンター)

【支援・促進施策】 条例によるアイドリングストップの義務付け

「さいたま市生活環境の保全に関する条例」では、自動車の使用者等の責務として、低公害車の利用や公共交通機関の利用などを定められています。また、自動車のドライバーには駐停車の際のアイドリング・ストップが義務付けられています。

【支援・促進施策】エコドライブの促進活動

エコドライブの普及のため、リーフレットの作成や、エコドライブセミナーを開催するなどの取組を行っています。



エコドライブリーフレット

警察庁、経済産業省、国土交通省及び環境省で構成するエコドライブ普及連絡会では、数あるエコドライブの取組の中から、効果及び取り組みやすさ等を考慮して最も勧めたい10個の項目についてとりまとめ、「エコドライブ10のすすめ」を策定しています。

エコドライブ10のすすめ

ふんわりアクセル『eスタート』	渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転	タイヤの空気圧から始める点検・整備
減速時は早めにアクセルを離そう	不要な荷物はおろそう
エアコンの使用は適切に	走行の妨げとなる駐車はやめよう
無駄なアイドリングはやめよう	自分の燃費を把握しよう

【率先的な取組】さいたま市エコドライブ取組方針

市の率先行動として、平成20年4月1日より「さいたま市エコドライブ取組方針」を定め、公用車の燃費管理や「エコドライブの日」の設定など、公用車からの二酸化炭素削減に取り組んでいます。本市の取組は、「エコドライブ活動コンクール」において、平成23年に優良賞、平成24年に審査委員長特別賞を受賞しました。

- エコドライブ活動コンクールとは -

エコドライブ活動について優れた取組を行っている事業者を表彰し、その取組内容を紹介することでエコドライブの普及を図るため開催されるコンクール（事務局は公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団 後援エコドライブ普及連絡会）

【参考】エコドライブのメリット

エコドライブは、二酸化炭素排出量を削減するだけでなく、燃料代が節約できたり、安全運転につながるなどのメリットが得られます。



● マイバック・マイボトルを持ち歩きます

買い物をする際はマイバックを持参し、レジ袋をもらわないようにします。また、外出する際は水筒などのマイボトルを持ち歩き、使い捨て容器の使用を控えるように心がけます。

【削減効果】毎日マイバックで買い物をした場合

取組	二酸化炭素削減量	節約額*
1日1回、マイバックでお買い物 (レジ袋を1枚、受け取り辞退する)	約 20 kg (56g-CO ₂ /袋)	約 1,825 円

*：レジ袋1枚あたり5円として計算

資料：みんなでできるエコライフ 2012 夏(埼玉県)

【支援・促進施策】九都県市はマイボトル宣言

本市も参加している九都県市首脳会議廃棄物問題検討委員会では、循環型社会の構築を目指して3R普及事業を実施しています。

その一環として、持参したマイボトルに飲み物を入れて販売する「マイボトル」の活動に取り組んでいます。

コーヒーショップや映画館のほか、サッカーチームとも共同し各スタジアムにおいて実施するなど、マイボトル使用を促進しています。



● 環境マネジメントシステムに取り組みます

ISO14001やエコアクション21など環境マネジメントシステムの構築に取り組み、環境負荷の少ない事業活動を進めます。

【参考】主な環境マネジメントシステムの規格 (ISO14001、エコアクション21)

ISO14001は、組織活動、製品及びサービスの環境負荷の低減といった環境パフォーマンスの改善を実施する仕組が継続的に運用されるシステム(環境マネジメントシステム)を構築するために要求される国際規格です。また、エコアクション21は、事業者が環境に取り組む仕組を作り、取組を行い、それらを継続的に改善し、その結果を社会に公表するための方法について、環境省が策定したガイドラインであり、ISO14001よりも簡単に取り組むことができるため、中小事業所向けの規格といえます。

環境マネジメントシステムの規格	ISO14001	エコアクション21
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ISO審査登録機関及び認定機関で構成 国際的に認められた第三者認証制度。国際的信用度は高い 	<ul style="list-style-type: none"> 環境省が中小規模の事業所向けに策定した環境マネジメントシステム 環境活動レポートの公表を求める 費用及び取組レベルから中小事業所向き
事務局の母体となる団体	ISO (国際標準化機構)	一般財団法人持続性推進機構
審査制度	第三者認証	第三者認証
公表方法	環境方針	環境活動レポート
審査・登録にかかる費用	審査・登録料、維持費用が比較的高い。	審査・登録料、維持費用が比較的安い。

(2) 省エネ製品を選択します

● 環境負荷の少ない自動車に買い換えます

自動車を選択する際は、低燃費で環境負荷の小さい自動車や、ハイブリッドカー、電気自動車など次世代自動車の利用を検討します。

【削減効果】エコカーに買い換えた場合

取組	エネルギー削減量	二酸化炭素削減量	節約額
低燃費のガソリン車	230 L (ガソリン)	545 kg	約 34,500 円
電気自動車	-	1,280 kg	約 87,500 円

注：年間走行距離 1 万 km、低燃費ガソリン車の燃費 20km/L、電気自動車の電費 100Wh/km、ガソリン代 150 円/L、電気料金 22 円/kWhとして計算

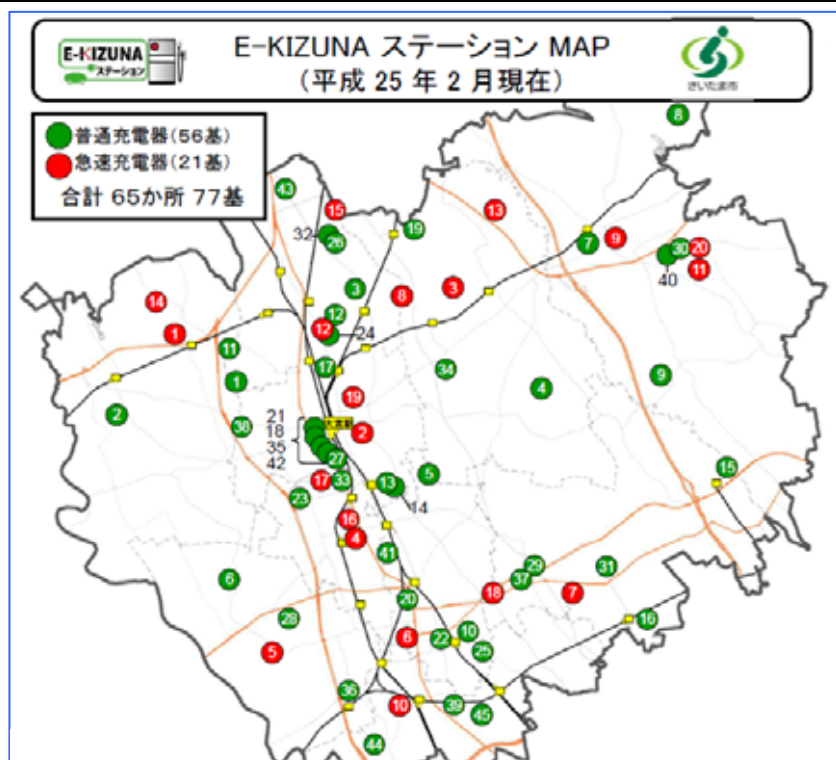
【支援・促進施策】さいたま市電気自動車普及促進対策補助金

本市では、地球温暖化の防止及び大気汚染の改善を図ることを目的に、電気自動車を導入する方に対して予算の範囲内において経費の一部(車種により 10 万円又は 15 万円)を補助し、電気自動車への転換を促進しています。

補助対象者	(1) 市内に住所を有する個人(市民) (2) 市内に事務所若しくは事業所を有する法人又は個人事業者(事業者) (3) 市民又は事業者へ補助対象車両のリースを行うリース事業者
補助対象車両	四輪車以上の電気自動車で、搭載する電池がリチウムイオン電池であり、かつ、電気自動車用急速充電器の利用が可能なもの

【支援・促進施策】E-KIZUNAステーション(電気自動車用充電施設)の整備

安心して快適に電気自動車を使える環境づくりを目指して、本市では市内事業者の協力を得ながら、平成 22 年度より市内に「E-KIZUNAステーション」として、電気自動車用充電施設を整備しています。



【支援・促進施策】EV教室

本市では、将来の自動車ユーザーである小学生を対象にEV教室を開催し、電気自動車に親しむ機会を提供しています。電気自動車の性能や社会的意義の理解を促進するとともに、学校が自発的にEV教室を開催するためのEV教室運営手引を作成しています。



EV教室の様子

● 家庭用燃料電池や高効率給湯器等を導入します

家庭では、エネルギーを効率よく利用できる高効率給湯器や家庭用燃料電池などの導入を検討します。

【削減効果】高効率給湯器等を導入した場合

取組	エネルギー削減量	二酸化炭素削減量	節約額
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)	約 37 %	約 1,300 kg	約 6万円
家庭用コージェネレーションシステム(エコウィル)	約 28 %	約 900 kg	約 3万円
家庭用自然冷媒ヒートポンプ式給湯機(エコキュート)	従来型給湯器の 3割	約 500 kg	-

資料：東京ガス㈱ホームページ（エネファーム、エコウィル）
（一財）ヒートポンプ・蓄熱センター（エコキュート）

【参考】家庭用燃料電池、高効率給湯器

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（通称「エネファーム」）

天然ガスから水素をつくり、酸素と反応させて発電します。また、発電する際に発生する熱を回収して給湯や暖房に利用する家庭用のコージェネレーションシステムで、排熱をエネルギーとして効率的に利用します。

写真）東京ガス㈱ホームページ



家庭用コージェネレーションシステム（通称「エコウィル」）

ガスエンジンにより天然ガスで発電し、その際に出る熱をお湯や暖房として有効活用する家庭用ガスコージェネレーションシステムです。総合エネルギー効率がきわめて高いのが特徴です。

写真）東京ガス㈱ホームページ



家庭用自然冷媒ヒートポンプ式給湯機（通称「エコキュート」）

大気の熱を利用して熱エネルギーを作ります。投入した電気エネルギーの3倍以上の熱エネルギーを得ることができ、効率良く経済的にお湯を沸かすことができます。



写真) パナソニック(株)ホームページ

【支援・促進施策】 「スマートホーム推進・創って減らす」機器設置補助金

本市では、市民が住宅において省エネ対策を行うために要する費用の一部について補助する、さいたま市「スマートホーム推進・創って減らす」機器設置補助金の取組を実施しています。

対象となる省エネ対策	平成 24 年度
(1) 太陽光発電システム	
(2) 太陽熱利用システム	
(3) 太陽光採光システム	
(4) ガスエンジン給湯器(通称「エコウィル」)	
(5) 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(通称「エネファーム」)	
(6) 家庭用蓄電池	
(7) LED 照明器具	
(8) 地中熱利用システム	
(9) 高遮熱塗装	
(10) ホームエネルギーマネジメントシステム(HEMS)	

● 電球型蛍光灯やLED照明に買い換えます

省エネルギーなどの技術の進歩により、家電製品や照明機器のエネルギー消費効率が高くなっています。照明を交換する際は、省エネ性能に優れた電球型蛍光灯やLED照明を選択します。

【削減効果】照明を高効率照明に替えた場合

取組	エネルギー削減量	二酸化炭素削減量	節約額
54Wの白熱電球を12Wの電球型蛍光灯に交換(10個*)	840 kWh	294 kg	約 18,500 円
12Wの蛍光灯を8WのLED照明に交換(10個*)	80 kWh	28 kg	約 620 円

*：リビング6個、子供部屋2個×2部屋を想定
資料：家庭の省エネ大辞典 2012年版（省エネルギーセンター）

【参考】次世代の照明「有機EL照明」

有機EL照明とは、有機化合物に電圧をかけることで、有機化合物自体が発光する現象（有機EL）を利用した照明のこと。LED照明と比べて面光源のため照らす範囲が広く、プラスチックフィルムを基盤にすれば様々な形状をとることができるなど、その革新性の高さから、注目されています。

	有機EL照明	LED照明	蛍光灯	白熱電球
発光原理	有機材料に電圧をかけて発光	半導体に電圧をかけて発光	電流によって発生した紫外線を蛍光物質に当てて発光	フィラメントという金属に電流を流して発光
特徴	省エネ性			
	発光面積			
	薄さ・軽さ			
用途	居住空間、オフィス、装飾照明、車内照明など	居住空間、オフィス、商業施設 など	居住空間、オフィス、商業施設 など	撮影用照明、居住空間のダイニングや寝室など

出典：富士経済

(3) 自然を利用したエネルギーを選択します

● 太陽光発電システムを設置します

太陽光発電は、太陽光の持っているエネルギーを直接電気に変換して発電するため、発電時に二酸化炭素を発生させず、枯渇する心配もありません。さいたま市「スマートホーム推進・創って減らす」機器設置補助金を利用するなどして、太陽光発電システムを設置します。

【削減効果】家庭に太陽光発電システムを設置した場合

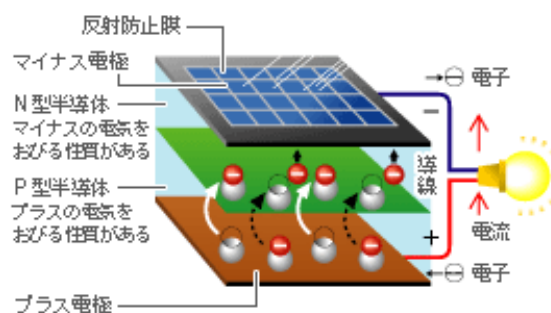
取組	エネルギー削減量 (原油)	二酸化炭素 削減量	節約額*
太陽光発電システム(出力4kW)	908 L	1,256 kg	168,000 円

*: 発電量(4,000kWh想定)をすべて42円/kWhで売電した場合
資料: 太陽光発電協会「公共・産業用太陽光発電システム」

【参考】太陽光発電の仕組み

太陽電池の内部には、マイナスの電気を運びやすいN型半導体と、プラスの電気を運びやすいP型半導体があり、(+)と(-)の電位差が生じています。

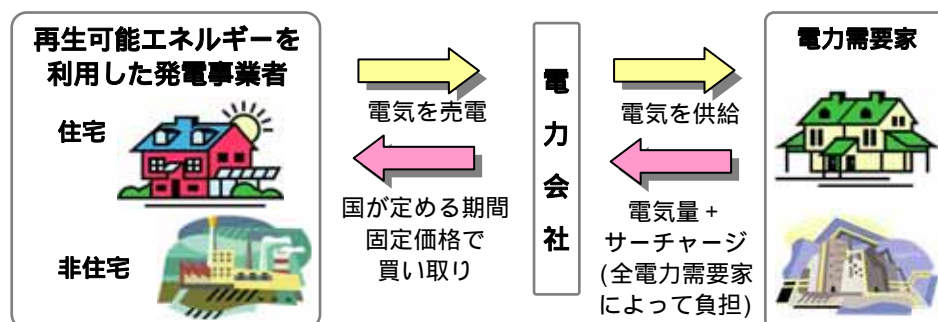
太陽電池に光が当たると、P型半導体の(-)電子がN型半導体(+)のホールに移動します。すると、N型半導体の自由電子(-)が不安定な状態になり、導線を伝ってP型半導体に向かって移動します。この電子の流れにより、電流が流れます。



出典：財団法人 新エネルギー財団

【参考】固定価格買取制度について

再生可能エネルギー発電事業者から電力会社に、政府が定めた調達価格・調達期間による電気の供給契約の申込みがあった場合には、電力会社は応ずるよう義務づけられています。



資料: 資源エネルギー庁

● 太陽熱温水器を設置します

太陽エネルギーの熱をそのまま利用できるため、効率的に利用でき、二酸化炭素排出量の削減効果も大きい太陽熱温水器を設置します。

【削減効果】家庭に太陽熱温水器を設置した場合

取組	エネルギー削減量 (都市ガス)	二酸化炭素削減量	節約額
太陽熱温水器	182.2 m ³	406 kg	30,298 円

資料: 社団法人ソーラーシステム振興協会『2011 ソーラーシステム・データブック』

(4) 住宅やオフィスのエコ化を進めます

● 環境負荷の少ない住宅、省エネ型の住宅にします

住宅を建てたり、リフォームを行う際は、内窓を取り付けて二重窓にしたり、壁や床、天井へ断熱材を使用するなど、熱の出入りが多い箇所を断熱化することで、冷暖房の効率を高めます。

さらに、太陽エネルギーをうまく活用するなど住宅にパッシブデザインを取り入れる、太陽光発電と組み合わせてZEH(ゼロ・エミッション・ハウス)を選択するなど、環境負荷が極力少ない住宅を検討します。

【削減効果】窓を二重ガラスにした場合

取組	エネルギー削減量	二酸化炭素削減量	節約額
窓ガラスを一枚板ガラス(3ミリ)から全て高断熱複層(18ミリ)に変更	-	-	14,000 円

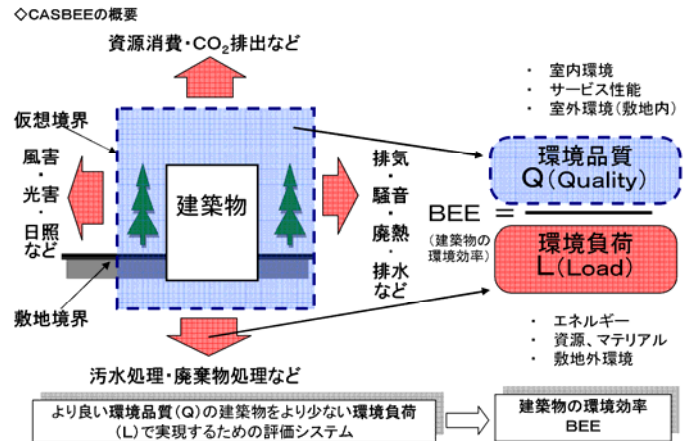
資料: 日本板硝子㈱ホームページ

【支援・促進施策】^{キャスビー}CASBEEさいたま

建築物の新築、増築又は改築に起因する環境への負荷の低減を図るため、建築物を設計する段階から省エネルギーや省資源、再利用などの地球温暖化防止に資する自主的な取組を促進しています。

評価対象・評価内容例

- ・ 建築物の環境品質 (Q)
- 例) ・ 室温、換気等の室内環境や機能性
- ・ 建築物の耐震性・機能性
- ・ 緑化 などに関するもの
- ・ 建築物が境界を越えて外部に与える環境負荷 (L)
- 例) ・ 省エネルギー
- ・ リサイクル材の使用
- ・ 地球温暖化対策等に関するもの



【参考】パッシブハウスとは

1991年にドイツのパッシブハウス研究所によって確立された省エネ住宅の性能基準です。床平米当たりの一次エネルギー消費量、冷暖房負荷、気密性能について非常に厳しい基準が設定されており、基準を満たしていれば認定を受けることができます。

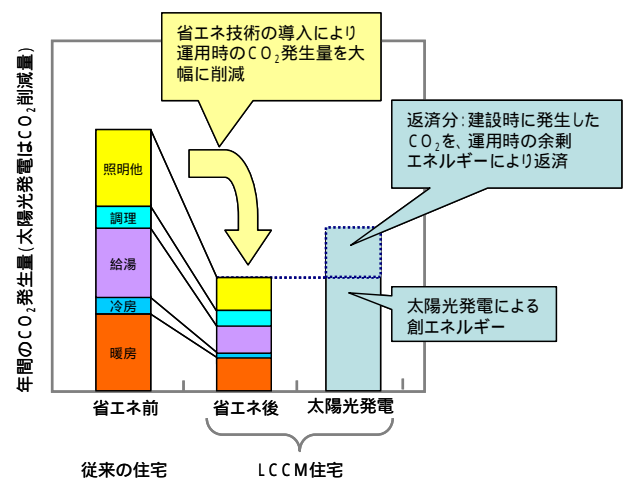
建物の性能を上げる事により、高性能の熱交換器による空調設備だけで、アクティブな冷暖房器具が不要であるという意味合いから『パッシブ (passive : 受身の)』の名が付けられました。

【参考】LCCM住宅・ZEH・ZEBとは

住宅の長い寿命の中で、建設時、運用時、廃棄時において二酸化炭素排出抑制に取り組み、さらに太陽光発電などを利用した再生可能エネルギーの創出により、住宅建設時の二酸化炭素排出量も含め生涯での二酸化炭素収支をマイナスにする住宅のことを、LCCM住宅

(Life Cycle Carbon Minus : ライフサイクルカーボンマイナス住宅)といます。ZEH (ネットゼロエネルギー / ゼロエミッションハウス) や ZEB (ネットゼロエネルギー / ゼロエミッションビル) も同様の考えに基づき建てられる建築物になります。

「新成長戦略」(平成22年6月18日閣議決定)では、2013年度までにネットゼロエネルギー / ゼロエミッション化にむけた省エネ基準適合の段階的義務化等を実施し、2020年までにZEHを標準的な新築住宅にするとともに、新築公共建築物等でZEBを実現することとしています。



運用時のLCCM住宅のコンセプト

資料: 独立行政法人建築研究所ホームページ